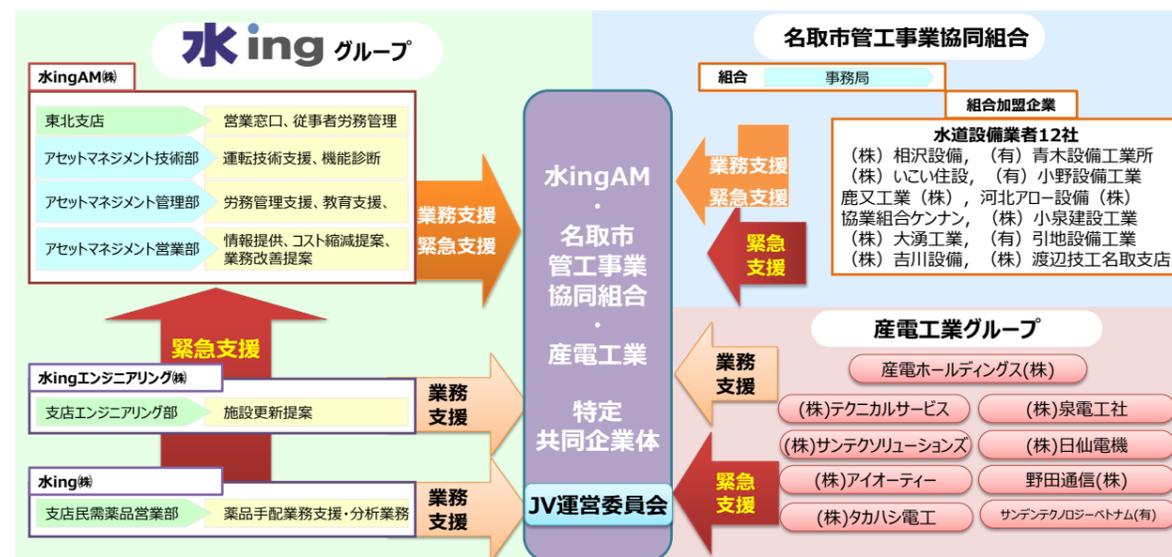




◆ 安定給水を実現する災害等につよい強靱な水道への貢献

令和4年4月より名取市高館浄水場等運転維持管理業務委託を受託しております、水ingAM・名取市管工事業協同組合・産電工業特定共同企業体は、水道施設の運転維持管理を「名取市民の皆様のライフラインであり如何なる状況においても継続していかなくてはならない業務」と認識しております。

当企業体は、緊急時対応能力のスピード感を有する名取市内・宮城県内企業と、全国支援が可能なネットワーク・規模を有する全国企業で構成されていることから、災害等の規模に応じて求められる支援体制も各社で構築済みです。



災害時や緊急時を想定した危機管理対応マニュアルの整備や緊急時想定訓練の実施をはじめとした危機管理対策に関する基本方針を定め、事業継続計画を策定し、本業務における危機管理対応の質的向上を図っています。



◆ 水道施設等災害時に関する協定書について

名取市様と当企業体が締結する、水道施設等災害時に関する協定は、地震や風水害等の災害の発生時において、水道施設等の継続的な操業に必要な応急復旧活動について必要な事項を定めたもので、協定の締結により本業務における危機管理対応能力について、一層の強化が図られます。

これまで名取市様と名取市管工事業協同組合の間で締結していた災害時応援協定をベースとしつつ、共同企業体を構成する産電工業（本社：仙台市）と、水ingAM（本社：東京都）を含めた企業体として締結することで、企業体を構成する産電工業、水ingAMがそれぞれ有するバックアップ体制を活用し、応急給水活動や水道施設等の復旧作業など、技術支援・人的支援の双方において、より充実した支援が可能となります。



名取市様がこれまで培われてきた知見と、企業体を構成する各社が有する大規模災害時や新型コロナウイルス等の感染症に対する対応経験・ノウハウを融合させるとともに、事業継続計画の策定や水道施設災害時に関する協定の締結を通じて、**市民の皆様**に安定給水を実現する災害等にもつよい強靱な水道の実現に貢献します。